

会員各位

平成29年1月29日
(社)沖縄県臨床検査技師会
会長 松川 正男
学術担当副会長 山城 篤
臨床微生物部門長 大城 健哉
微生物検査分野長 上地 幸平
(公印省略)

第199回 沖縄臨床微生物研究会のご案内

拝啓

初春の候、会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨今問題となっている様々な薬剤耐性菌の中でもプラスミドによって伝達されるカルバペネマーゼ産生菌は特に重要とされています。しかし、菌種によっては染色体上にメタロ β -ラクタマーゼ (MBL) 産生遺伝子を保有することもあり、その鑑別に苦慮することがあります。第199回定例会では染色体性 MBL 産生菌について、琉球大学医学部附属病院 検査・輸血部 上地幸平技師、同病院 第一内科 西山直哉先生にお話しいただきます。本研究会が日常検査の一助となるような情報を発信できればと考えております。ご多忙のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上、是非ご参加下さいますようご案内申し上げます。

敬具

記

日時 : 平成30年2月28日(水曜日) 19:00~20:30
場所 : 琉球大学医学部附属病院 検査・輸血部 技師控室

講演 :

- ・上地幸平 (琉球大学医学部附属病院 検査・輸血部)
「染色体性メタロ β -ラクタマーゼ (MBL) 産生菌について」
- ・西山直哉 (同大学病院 第一内科)
「琉球大学医学部附属病院で分離された *Pseudomonas otitidis* の症例と文献レビュー」

主催 : (社)沖縄県臨床検査技師会
連絡先 : 微生物検査分野長 上地 幸平
琉球大学医学部附属病院 検査・輸血部
098-895-3331 (内線3332)